

社協 だより

特集

共生型総合相談体制の構築

- 早期発見がカギ、地区総合相談窓口の設置
- どんな相談もまずは受け止める、ワンストップ相談窓口
- 権利を守る体制の整備

ふるさと大好き
笑顔が大好き！



生活支援センター養成講座

全3回実施。ボランティア活動を行う基礎知識の他、高齢者への適切な支援、地域におけるボランティア活動などを学びました。(写真はボランティア活動実践者との意見交換の様子)

- 生活支援センター：ちょっとした生活の困りごとのお手伝いや個別の配慮が必要な方への支援にも対応ができる担い手。

地域合同サロンでつながる輪

1 薄れゆく人のつながり

全国的な少子高齢化問題は、私たちが暮らしている八頭町も例外ではありません。この先、八頭町の人口が減少していく中で、65歳以上の高齢者や一人暮らし、高齢者だけの世帯、あるいは昼間を高齢者だけで過ごす世帯などの増加が予測されています。一方で、以前のようなく近所同士のつながりや顔の見える馴染みの関係性は、核家族化など家族形態の変化や高齢化により希薄化しているのが現状です。

2 集落サロンの意義

こうした中で、集落で人が集まり、関係性が作れ、さまざまな活動を通じてつながりが生まれる「ふれあいサロン」が、今、一段と重要な位置を占めています。ふれあいサロンでは、参加者同士で普段の近況を報告し合う事や、季節の行事や研修会などを通じて住み慣れた集落で元気に過ごせるよう、世話人さんを中心として、参加者みんなで協力し合いながら楽しく活動をされています。また、サロンを休まる方がいれば「顔が見えないと心配」と、みんなで自宅に様子を見に行かれたり、困っている時にはお互に助け合ったりなど、自然な形で集落の中での支え合いにつながっています。

このように、サロン活動には心配な方の発見や気付き、集落課題の発見など大きな意義があります。

3 合同サロンが生み出すもの

しかし、時代の変化や様々な問題により、サロン参加者や、サロン 자체の数の減少が懸念されています。集落のつながりや集いの場所であるサロンが減少することは、今まで積み重ねられてきた集落内の関係性が



薄まってしまう恐れがあり、とても勿体ないことです。そこで八頭町社会福祉協議会では、集落が違うサロンの参加者同士が、みんなと一緒に楽しい時間を過ごしながら集落を越えて交流やつながりが深まる」と目的に、地区の福祉の拠点である「まちづくり委員会」の施設等において、まちづくり委員会と共に合同サロンの開催をすすめています。現在4地区で実施していますが、参加された方々からは「懐かしい顔が見えた」「他の集落との距離が縮まった」「普段とは違う楽しさがあった」といった声が聞かれます。

合同サロンで他の集落と一緒に活動をすることにより、参加者同士の新たなつながりや活動の充実、また、地区単位での支え合いや交流が生まれています。他にも世話人同士で情報交換をする機会が得られることで、サロン開催における負担軽減も期待できます。合同サロンから新たな活動も派生し、複数のサロンで一緒に季節の行事の開催や、普段から運営の相談や情報交換をされておられるサロンもあります。さらに、まちづくり委員会と連携することで事務や活動等への支援を受けたり、参加者や集落の中でも心配な方があれば、まちづくり委員会に相談して関係機関につなげたりすることもできます。

4 地域のつながりの輪を広げるために

今後は他の地区でも同じように合同サロンが順次実施できるよう、取り組みを継続していくします。集落において重要な意味を持つサロン活動はできる限り維持しつつ、参加者やサロン同士がつながり合い、そして支え合えるような地域づくりを皆さんと一緒に目指していきます。併せて、サロンが無い集落については、今後も皆様と一緒に立ち上げに向けた取り組みを進めていきたいと思います。新規サロンの立ち上げ相談や合同サロンについてなど、お気軽にお問い合わせ下さい。

ふれあいサロン

原則、年間10回開催

助成金(年間)

20,000円(参加予定者10名以上)

15,000円(〃 5~9名)

社会福祉協議会が隨時相談や援助を行います。
レクリエーション等支援・ゲーム用品貸出・年1回
のバス貸出(借代は無料・運転代別途必要)など

災害時における支え愛地域づくり推進事業

集落の防災意識を高め、避難体制を整えるための補助制度があります

もし、今災害が発生したら…皆さんの集落は大丈夫ですか？日常生活や災害発生時の避難において、誰かの支援を必要とする地域住民の情報を、地図上にまとめる「支え愛マップ」という取り組みがあります。防災体制の確認だけでなく、日頃からの「つながり」や「支え合い」の必要性を住民同士で共有することができます。こうした取り組みを支援する補助制度があります。取り組みを検討されている集落がありますたら、お気軽に社会福祉協議会までお問い合わせください。

対象：集落 ※平成30年度までに取り組んでいない住民組織が対象

①災害時要支援者対策促進事業

【補助限度額】1集落あたり5万円

②災害時要支援者対策ステップアップ事業

【補助限度額】1集落あたり10万円

【条】 年度に①を実施

③災害時要支援者対策モデル事業

【補助限度額】1集落あたり10万円

【条】 ①②を合わせて取り組む集落

○詳しい内容等につきましては、社会福祉協議会までお問い合わせください。

お問合せ先 八頭町社会福祉協議会 地域福祉課

☎ 0858-722-0021

共生型総合相談体制の構築

少子高齢化や家族形態・生活様式・価値観の変化に伴い、家庭や地域で支えあう力が弱まり、「社会的に孤立した状況でSOSを出せない」、「一つの世帯に複合的に課題が折り重なるように発生し、課題解決が難しくなる」など、生活課題が潜在化・深刻化しつつあります。課題が複雑になる前に、早期発見、早期支援が重要です。平成30年6月に策定された八頭町地域福祉推進計画ではこうした地域の生活課題の状況を踏まえた相談支援体制を構築していくこととなっています。今回の特集では、この相談支援体制を3つのポイントで見てていきます。

ポイント1 早期発見が力ギ、地区総合相談窓口の設置

現在、まちづくり委員会を中心としたつながりづくり・健康づくりの取り組みが各地区で展開されています。こうしたつながりづくりの場は、時に参加者の心配ごと、困りごとを見つけるきっかけともなります。いつも参加している方が来られない、様子がおかしいなどの日常の変化を見逃さず、話を聞き、必要な専門機関につなぐことで、課題が複雑・深刻になる前に福祉サービスや制度の支援を受けることができます。また、つながりづくりは一人暮らし高齢者の日常的な見守りや声かけ、障がいのある方の災害時の避難支援などへも発展することから、まちづくり委員会に地区福祉総合相談窓口を設け、より身近な地域で相談や気づきが得られる仕組みづくりを強化していくこととなっています。そして、まちづくり委員会に福祉サービスの情報を備え、身近なところで福祉情報が簡単に得られるようになっています。

- 重点課題3 共生型総合相談体制の構築
- 重点課題4 権利擁護相談体制の確立

①まちづくり委員会を中心とした日常的な課題発見力の向上
②専門機関の分野を横断した包括的な相談支援体制
①と②を相互に連携することによる充実した相談支援体制をつくります。



八頭町地域福祉推進計画
2018年度▶▶2023年度[概要版]
2018年6月発行

八頭町福祉課
〒680-0463
鳥取県八頭郡八頭町宮谷254番地1
TEL(0858)72-3586
FAX(0858)72-3565
発行所

八頭町社会福祉協議会(本所)
〒680-0463
鳥取県八頭郡八頭町宮谷254番地1
TEL(0858)72-6210
FAX(0858)72-2793

・八頭町福祉課
・八頭町社会福祉協議会
・竹川 俊夫
(鳥取大学准教授・計画策定アドバイザー)

地域福祉推進計画概要版より

最終章 特集 まちが 変わる



誰もが住み慣れたところで
暮らしが続けられる
地域共生社会の実現へ

福祉で 变える

相談無料

困っていること、
お気軽にご相談ください。

秘密厳守

ご家族や周りの方からの
相談も受け付けています。

八頭町福祉相談支援センター

ほっと



こころ

ひきこもりになってしまった

生活

家庭の事など
不安がいっぱい

仕事

なかなか仕事が
見つからない

お金

借金の返済が大変

健康

病気になってしまった



暮らしの中での不安や困りごとを抱えて周りに頼れる人がいない…など
相談支援員と一緒に解決しましょう!



ポイント3 権利を守る体制の整備

高齢化が進む中で、今後は認知症の高齢者がさらに増加することが予測されます。また、親亡き後の障がいのある方の支援も課題となっています。生活していくうえで必要な契約や判断をしていくことが難しい方が今後増加することを踏まえ、「八頭町福祉相談支援センターほっと」に権利を守るための支援活動の機能を持たせ、契約行為の支援や財産管理の支援、福祉サービス利用の支援などをしていくこととなっています。

複雑化した課題は、「いろんなところに相談しなければならず、どうしていいかわからない」という状況になりやすいため、八頭町社会福祉協議会内に八頭町福祉相談支援センター「ほっと」を開設し、どんな相談でもまずは受け止めるようになっています。「ほっと」に配属された相談員が問題解決に向けて一緒に課題を整理し、様々な専門相談窓口と連携をとり、解決に向けた道筋を立てていきます。また、前述の地区総合相談窓口で受け止めた生活課題も同様に「ほっと」につなげ、早期に様々な生活課題が迅速に解決に向かう体制整備を図っています。そして、複雑化した課題解決には各種の専門職の連携や協力体制づくりが不可欠ですが、日常的な支援の連携、相互の情報共有などを進めていくうえでの中心的な役割を担っていくこととなっています。

ポイント2 どんな相談もまずは受け止める、ワンストップ相談窓口

八頭町社協からのお礼です

ありがとうございました 謹んでお悔やみ申し上げます。

香典返し・玉串料・お花代 ご寄付名簿録

皆さまからのご寄付は福祉活動の財源として役立たせていただきます。(寄付に対する税金控除を受けることができます。)

2月												1月												12月											
集 郡 家	下 野	日 下 部	小 別 府	隼 福	坂 田	集 郡 家	水 口	落 岩	安 井 宿	富 枝	郡 家	宮 谷	西 御 門	郡 家	門 尾	新 興 寺	志 谷	西 谷	坂 田	船 岡	船 岡	船 岡	船 岡	土 師 百 井	日 下 部	北 山	大 江	水 口	見 櫻 中	見 櫻 中	大 門	宮 谷	郡 家	住 所	
中 尾 田	前 田	西 川	東 中	福 口	岸 本	勝 村	明 石	勝 原	敏 拓	木 田	蓮 村	高 佛	上 木	榮 木	鎌 喜	藤 京	池 田	本 田	本 村	根 篤	岡 光	永 寿	橋 秀	徳 秀	橋 卓	西 尾 正	稻 川	細 田	谷 英	西 村	細 田	小 谷	八 田	寄 付 者 氏 名	
哲 收 男	達 哉	重 可	祥 浩	真 俊	博 伸	幸 雄	启 史	拓 一	美 智 雄	吉 亨	敏 明	幸 幸	溫 温	正 子	す み れ	健 功	太 郎	朋 廣	美 広	子 子	子 雄	裕 秀	壽 也	秀 也	也 力	和 彦	和 彦	秀 稔	吉 也	政 惠	人 人	義 雄	統 柄		
母 母	母 母	祖 母	妻	父	父	母	母	父	父	父	父	母	妻	母	夫	夫	父	父	父	父	母	夫	母	母	母	妻	父	父	父	母	父	母			
愛 子	貴 子	鶴 代	智 惠 子	輝 正	忠 行	節 子	夕 工	龍 子	修 政	孝 幸	利 則	和 子	美 代 子	ゆ き 子	清 一	尚 文	正 憲	俊 彦	福 義	君 江	紀 江	愛 江	綾 子	村 中 繁 子	美 代 子	清 治	通 弘	じ 子	守 故	照 子	故 人 名				



平成30年度
赤い羽根募金額
4,267,432円

募金方法	金額(単位:円)
戸別募金	3,637,731
街頭募金	29,737
事業所募金	281,000
学校募金	45,891
職域募金	227,579
イベント募金	10,462
その他の募金	35,032
合計	4,267,432

平成30年度 皆さまより頂いた募金は、鳥取県共同募金会へ送金後、平成31年度に八頭町に約7割が配分され、町内の幅広い福祉活動、NPO法人活動支援として活用させていただきます。(残り約3割は、県内の民間社会福祉施設や団体への助成金等に配分されます。)

赤い羽根募金
運動期間 10月1日～12月31日

赤い羽根共同募金

平成30年度

物品・一般寄付(12月～2月)
JA鳥取いなば女性会 船岡支部
お米10kg・醤油1ℓ×4本
だし醤油×2本
JA鳥取いなば女性会 八東支部
もち米5kg・白米30kg
(敬称略)

(敬称略)

法人募金 法人募金にご協力ありがとうございました

順序不同

株式会社大谷医院	株式会社岸本歯科医院	株式会社晃陽車輛	株式会社浅尾モーターサイクル
郡家左官工業(有)	郡家重機(有)	こおげ建設(株)	ラスベガス郡家店
郡家陸運(有)	山陰建設(株)	こおげフレンドセンター	芦津歯科医院
(有)西尾ボデー	シティホールやす	因幡しめじ	東家
谷尾歯科医院	(株)たけうち	いわもと薬局	株式会社宮電機船岡工場
鳥取いなば農協郡家支店	シャディサラダ館郡家店	永代設備(有)	鳥取いなば農協船岡
(有)中田組	垣田商店	エフビー工業(有)	鳥取大西コルク(株)
(株)バンダイ郡家店	桂緑化園(有)	大江の郷自然牧場	中西商店
林石油店(有)	北村きのこ園(有)	大谷桐工	日本海新聞船岡專
(有)平木電機産業	佐々木生花店	木下工業(有)	中原商事(株)
物産館みかど	三翠きのこ園	錦水	花原石材店
古田電設(有)	しこべや	上月工業(有)	ビューティーサロン
細田電気管理事務所	下田材木店(有)	佐々木生花店	ヘアーサロン西村
(株)松井製作所	正栄建設(株)	三光電機製作所	HOME 8823
(株)松田組	鈴木仏光堂(有)	遠藤農園	谷尾樹樂園
(有)三浅あみものセンター	瀬川医院	尾崎医院	田原きわい焼窯
山口電業(株)郡家営業所	大洋潜水具工業	柿坂医院	津嶋理容店
(有)山根エンジニアリング	ソリッドデザイン(株)	理容マツオカ	鳥取大西コルク(株)
田中多吉商店	竹内組(株)	ホワイト急便	鳥取いなば農協船岡
田口材木店	八東自動車	まえば	中西商店
匠シャツ工業	美容室えふ	堀理容所	日本海新聞船岡專
大洋潜水具工業	谷口旅館	ホワイト急便	中原商事(株)
田中多吉商店	宮本自動車板金	まえば	花原石材店

鍛冶屋温泉 カレンダー

4月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				ふろの日

5月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

6月	日	月	火	水	木	金	土
						1	
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23/30	24	25	26	27	28	29

● 営業時間
(9:00~17:00)
※□は営業延長
9:00~19:00

入浴料
町内在住者 300円
町外在住者 400円
小学生・障がい者 200円

- 定休日 火曜日
火曜日が祝日の場合は翌日
- 26日はふろの日
入浴料が100円引きです。
- 10人以上は予約により送迎をします(八頭町内)
- 温泉利用での休憩所(和室)があります(予約必要)



皆様からお寄せいただいた募金は、平成30年12月に一人暮らし・老夫婦世帯へのおせち料理配達、重度障がい者支援事業、作業所クリスマス行事助成、災害時準備金に活用いたしました。

歳末たすけあい募金額
1,252,960円

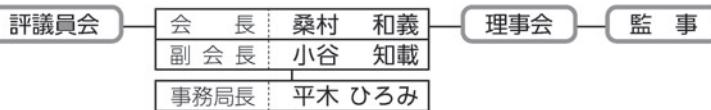
平成30年度
歳末たすけあい
募金運動の報告

ボランティア活動
ありがとうございました
デイサービスレクリエーション

- 本所
・石川卓男(歌)
・下田一座(演芸)
● 船岡支所
・一岡真知子(音楽演奏)
・山根凜香
● 八東支所
・(音楽演奏)
● 順不同、敬称略



※今回掲載予定でした「みんなの声“今年の目標・やりたいこと!”」は次号(7月)に掲載いたします。



八頭町社会福祉協議会組織図

(平成31年4月1日現在)

本 所		船 岡 支 所		八 東 支 所	
総務課	介護福祉課	管理・地域係	管理・地域係	管理・地域係	管理・地域係
総務課長 大谷 福恵	介護福祉課長 河本 美恵子	支 所 長 前田 美奈子	支所長(兼) 平木 ひろみ	支所長(兼) 平木 ひろみ	支所長(兼) 平木 ひろみ
課長補佐 木下 良子	居宅介護支援係	前田 美奈子	地域係長 谷村 嘉彦	地域係長 谷村 嘉彦	地域係長 谷村 嘉彦
主 任 田中 賢一	係 長 岸本 剛	前田 美奈子	管理係長 小寺 道弘	管理係長 小寺 道弘	管理係長 小寺 道弘
主 事 中村 梨絵	主 事 中野 裕史	山 口 良子	訪問・入浴介護係	居宅介護支援係	訪問・入浴介護係
地 域 福 祉 課	太田垣 論	藤 田 裕子	係 長 保木本 正臣	係 長 西山 賢路	係 長 入江 美恵子
地域福祉課長 西尾 美砂代	江谷 明子	長 谷 広美	主 任 小嶋 貴三子	主 任 小嶋 貴三子	主 任 林 育恵
福社係長(兼) 西尾 美砂代	中田 張江	一柳 彰子	事 事 福山 真由美	事 事 福山 真由美	事 事 澤田 雄一郎
主 任 田中 博史	福井 ゆかり	今嶋 有紀	主 事 通 所 介 護 係	主 事 通 所 介 護 係	主 事 通 所 介 護 係
主 事 右近 奈都美	河 村 恵	北尾 智得	係 長 樋引 志郎	係 長 入江 美恵子	係 長 林 育恵
地域係長 山根 育大	林 哲進	通 所 介 護 係	主 任 熊澤 梨香	主 事 谷本 卓矢	主 事 澤田 雄一郎
主 任 藤田 亮二	山根 やよい	事 事 由 紀	主 事 川口 浩幸	主 事 谷本 卓矢	主 事 野口 ふみ
主 事 山本 誠	木 村 和 美	事 事 亀山 賢一	事 事 亀山 真由美	事 事 亀山 真由美	事 事 山本 美穂
主 事 下田 敏之	西 塚 美 佐 子	嘱託職員	嘱託職員	嘱託職員	嘱託職員
嘱託職員 川口 好枝					
嘱託職員 田井 博美					

異 動		本 所		採 用	
(平成31年) (4月1日付)	介護福祉課長 河本 美恵子(介護福祉課居宅介護支援係長)	右 近 奈都美	地域福祉課主事 下田 敏之	地域福祉課主事 下田 敏之	地域福祉課主事 下田 敏之
	介護福祉課居宅介護支援係主事 中野 裕史(地域福祉課主事)	木 村 和 美	介護福祉課通所介護係主事 木 村 和 美	介護福祉課通所介護係主事 木 村 和 美	介護福祉課通所介護係主事 木 村 和 美
船岡支所	支所長兼管理・地域係長 前田 美奈子(介護福祉課長)	川 口 浩 幸	船岡支所 通所介護係主事 川 口 浩 幸	船岡支所 通所介護係主事 川 口 浩 幸	船岡支所 通所介護係主事 川 口 浩 幸
	訪問介護兼訪問入浴介護系嘱託職員 一柳 彰子(介護福祉課 通所介護係嘱託職員)	野 口 賢 一	八東支所 通所介護係主事 野 口 賢 一	八東支所 通所介護係主事 野 口 賢 一	八東支所 通所介護係主事 野 口 賢 一
退 職	鎌谷 さゆり(船岡支所長)	山本 純子(八東支所 通所介護係主任)	小 寺 道 弘	八東支所 管理係長 小 寺 道 弘	八東支所 管理係長 小 寺 道 弘
(平成31年) (3月31日付)	山根 アイ子(介護福祉課 通所介護係主任)	中本 純子(八東支所 通所介護係主任)	北 尾 智 得	船岡支所 訪問介護兼訪問入浴介護系嘱託職員 北 尾 智 得	船岡支所 訪問介護兼訪問入浴介護系嘱託職員 北 尾 智 得
	山本 左奈江(船岡支所 通所介護係主任)				

地産地消

おかげサービスでは、地産地消、旬の食材にできる限りこだわった食事を提供しています。食材は二十品を越え、ご飯、吸い物、主菜はお肉または魚料理、サラダやお浸し、煮物、デザートなど栄養のバランスを考えたメニューを取り揃えております。毎月第四週は誕生会メニューです。趣向を凝らし、季節に合った特別メニューを考えています。

手作り

「おいしい」「また食べたい」と言つていただけるように、家庭の味を心掛け、一品一品手作りで作っています。利用者様の体調に合わせて細かく刻んだり、量を調整したり、また、アレルギー等の状況に応じて代用のおかずを準備しているのも手作りならではです。

調理スタッフ

利用者様の身体をよく把握し調理へ生かしています。時には、調理のみならず、介護現場での業務も行います。デイサービスの縁の下の力持ちです。



給食交流会

新しい取り組みとして、今年度は、他事業所と給食交流会を開催しました。お互いに意見を交換し、参考にできる所は取り入れていくなど、今後もおいしい食事を提供していきたいと思います。



楽しい一時

一テーブルは、四～六名。談笑しながら食べられる方、自分のペースでゆっくりされている方、食材や味付けについて職員へ質問される方など様々で、楽しい時間の一つとなっています。よりおいしく食事が頂けるように毎日、食事前に口腔体操を行っています。



社会福祉
法 人

八頭町社会福祉協議会

八頭町社会福祉協議会は「みんなで支え合い、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を経営理念として運営してまいります。

本 所 〒680-0463 鳥取県八頭郡八頭町宮谷254番地1 TEL(0858)72-6210・FAX(0858)72-2793
船岡支所 〒680-0411 鳥取県八頭郡八頭町船岡殿159番地 TEL(0858)73-0672・FAX(0858)72-6122
八東支所 〒680-0532 鳥取県八頭郡八頭町東593番地1 TEL(0858)84-2210・FAX(0858)84-2227



八頭町社協

<http://www.yazu-syakyo.or.jp/>

検索

社会福祉協議会の情報が盛りだくさん。是非のぞきに来て下さい!



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金事業で発行しました。